

当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について

2020年4月19日、国立国際医療研究センター病院の職員1名が、新型コロナウイルスに感染していたことが確認されました。

1. 新型コロナウイルスの感染が確認された職員（1名）について

■看護師（20代；女性）病棟業務

《これまでの経過》

当該看護師は、新型コロナウイルス感染症の対応には従事しておらず、勤務中は常にサージカルマスクを装着し、手指衛生を行っていました。4月18日（土）に味覚嗅覚障害が生じたため、直ちに当センターでPCR検査を実施したところ、感染が確認されたものです。

《症状》

味覚嗅覚障害がありますが、当初から発熱や呼吸器症状はありません。

《現在の状況》

自宅待機中。

2. 感染職員との濃厚接触者（計45名）の状況について

■当該看護師が勤務していた病棟の職員27名については自宅待機とし、健康観察中。

現在のところ、症状のある者は見られません。順次PCR検査を実施。

■当該看護師の受け持ち入院患者さん18名については、現在のところ症状のある方は見られませんが、健康観察を継続します。PCR検査の結果は、18名全員が陰性でした。

3. 今後の診療体制について

■外来診療について

通常通り。

■入院診療について

当該看護師が勤務していた病棟については、新規入院を中止し、その他の病棟については、通常通り。

■当該看護師が関係した施設・設備については、消毒作業を実施済。

4. その他

本件についてはすでに保健所に報告しており、保健所の指示のもとに対応いたします。今後の状況については、ホームページ等で随時お知らせする予定です。

◎患者さんからのお問い合わせ先（平日9時から17時まで）

総務課 総務係

03-3202-7181（代表）

◎報道関係からのお問い合わせ先（平日 9 時から 17 時まで）

広報企画室 広報係

03-5273-5258（直通）

press@hosp.ncgm.go.jp